



東京清掃労働組合  
 千代田区飯田橋3-9-3  
 TEL (3237) 9995  
 1部20円  
 編集責任 田口康  
 企画・総務局 康

わが組合の綱領  
 一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。  
 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。  
 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。



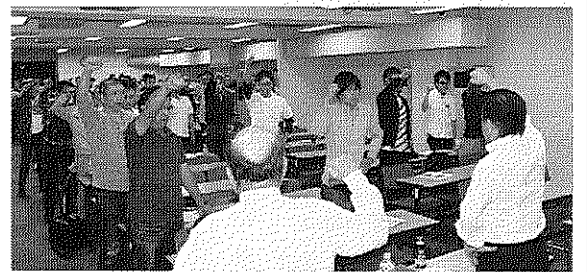
▲特別区人事委員会に対し抗議署名の取組みを提案(第1回拡大)

# 人事委員会自らが作り出した大幅なマイナス勧告だ!!

## 2018年特別区人事委員会勧告 10/10第1回拡大闘争委員会を開催

10月10日に特別区人事委員会は、過去最大の月例給下げを内容とする勧告を行いました。極めて理不尽な勧告であるとともに、特別区で働く全職員とその家族の生活を著しく脅かすものであり、強い怒りを禁じえません。わが組合は勧告式後、直ちに区長会に対して要請を実施し、今勧告の不合理性と不当性を訴えてきました。

10月10日特別区人事委員 会は、一時金を0・1月引 均9、671円・率にして 勧告を各区長および各区議



▲最後まで闘う意思統一(第1回拡大)

昨年、特別区人事委員会は、行政系人事・給与制度の見直し勧告を強行したにもかかわらず、「抜本的改正によって過去最大のマイナス較差となった」とする主張は、特別区人事委員会自らが制度改正を否定し、責任を棚上げする極めて合理性に欠けた対応と言わざるを得ません。

わが組合は、勧告日当日の10月10日(水)18時から第1回拡大闘争委員会を開催し、今後の取組みの意思統一を図りました。現在、各支部において今勧告に強く抗議するとともに、公民

比較方法的改善など、必要な対応を行うことを求める「2018特別区人事委員会の過去最大引下げ勧告に対する抗議署名」が精力的に取組まれています。なんら整合性もなく、大幅な賃金引下げの勧告を出した特別区人事委員会に対して満身の怒りをもって糾弾するとともに、全組合員および家族の抗議署名を全力で貫徹していきましょう。

特別区に暮らす区民の安全で快適な住環境を守り、23区で働く清掃労働者の権利の確立とその家族の生活を守るため、極めて短期間



▲わが組合四役による人勧後の区長会要請

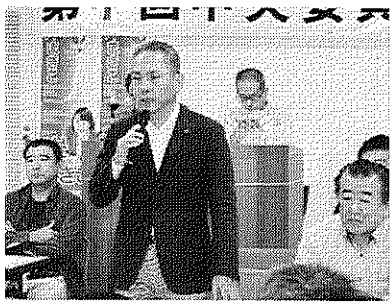
## 2018秋期闘争方針を確認

### 職場からの総団結で18賃金確定闘争および19予算・人員闘争に勝利しよう!

第7回中央委員会

我々が求める、さらなる現業系人事制度の改善や昨年末積み残している諸課題の解決、また、良質な公共サービスの実現を求め、区長会から納得のできる回答を引き出すため、全組合員の総力をあげて最後まで闘い抜きましょう。

わが組合は10月12日(金)の賃金確定闘争第一波総決起集会を皮切りに、各地連要請行動・総決起集会、各区長要請行動、署名・ステッカー行動などが確認されました。2018賃金確定闘争は、わが組合にとって13回目の独自の闘いとなっている「平成31年度作業計



▲11月29日(日)を第1回目の基準日として設定し、区担当中執・支部と担当が緊密な連携を図りながら到達点を目指しています。東京清掃全体として

も、課題の共有化を図りながら各区交渉を後押ししていきます。この間、各区・一組における交渉も各支部の奮闘により強化されてきています。これまでの闘いから得た経験を最大限に活かすとともに、迫力のある大衆闘争を展開し、当局を追い込みましょう!

て、多くの困難な課題に対して全組合員の総力を結集して取り組み、我々の要求実現にむけて闘いぬきましょう。

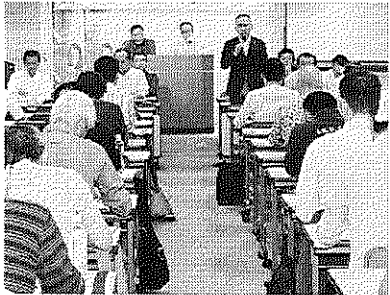
(渡辺 歩)

### 【今後の行動予定】 10月15日現在

- 10月16日 第一波総決起集会(連合会館)
- 10月11日~10月17日 特別区人事委員会に対する組合員・家族抗議署名行動
- 10月17日 特別区人事委員会に対する抗議要請行動
- 10月22日 (第3回) 団体交渉(区政会館)
- 10月23日~11月5日 組合員・家族署名行動
- 11月2日 (第4回) 団体交渉(区政会館)
- 11月6日~11月15日 各区区長への要請行動
- 11月12日 第2回拡大闘争委員会
- 11月16日 区長会総会/座り込み&要請行動
- 11月16日 第三波総決起集会(全電通会館)
- 11月19日 区長会会長要請行動

### 【地連別総決起集会(第二波)】 10月15日現在

- 10月31日 第一地連総決起集会&要請行動 港区役所 17:00~
- 11月6日 第三地連総決起集会&要請行動 中目黒スクエア 17:40~
- 11月7日 第五地連総決起集会&要請行動 墨田区役所 17:15~
- 11月14日 第二地連総決起集会&要請行動 文京区民センター 17:25~
- 11月14日 第四地連総決起集会&要請行動 豊島区役所 16:45~



▲11月29日(日)を第1回目の基準日として設定し、区担当中執・支部と担当が緊密な連携を図りながら到達点を目指しています。東京清掃全体として

# 第30回定期全国大会を開催

## 安倍政権に対峙し、すべての争議解決にむけて全力で闘おう！



新議長渡邊氏(東水労)

全労協は9月30日(日)に第30回定期全国大会を参加してきました。当日は台風24号の影響で熱海ニューフジヤホテル近郊に交通機関の影響もあつた中、8年度活動方針(案)、予算(案)に対して多くの労働組合から積極的で活発な発言がありましたが、代表委員の満場一致の承認により可決されました。また、役員選挙では長きに亘って全労協運動の先頭を担ってきた金澤議長(東京清掃特別執行委員)が勇退され、新たに

渡邊議長(都労連・全水道)が就任されました。絶対には譲らない、差別をさせない、という全労協として培ってきた信念のもと、支えあひながらすべての争議解決と安倍政権打倒のため、引き続き東京清掃としても全労協運動を支援し結果していきたいと思ひます。

全労協

## 2018年度全労協新体制 (敬称略)

議長	渡邊 洋	(都労連・全水道東水労)
副議長	松川 聡	(国鉄労働組合)
事務局長	中里 保夫	(東京清掃労組)
事務局次長	中岡 基明	(全国一般全国協議会)
	久保 聡	(全水道東水労)

新体制のもとでたかろ活動方針が確立された



## 仕事場は役所本庁の中だけではない!! 自治体現場力で新規採用を勝ち取ろう 都本部が現業統一闘争総決起集会を開催



▲決意表明をするわが組合の多田副中央執行委員長

都本部は10月2日(火)18時30分から中野サンプラザにて「2018都本部現業統一闘争総決起集会」を開催。わが組合からの参加者35名を含む、23単組146名の闘う仲間が結集し、多田副中央執行委員長から「さらなる現業・公企統一闘争の前進に向けて」をテーマに熱い講演を受けました。闘争推進提



▲ともに闘う意思を込め楯布が配布された(左:中里東京清掃書記長、右:吉野現評議長)

**岸まきこ**  
とともに自治労の政策要求を実現しよう!

「岸まきこ後援会」  
会員募集中!

岸まきこ後援会  
www.kishimakiko.com

から「さらなる現業・公企統一闘争の前進に向けて」をテーマに熱い講演を受けました。闘争推進提

**お知らせ**  
第55年次地方自治研究集会を開催(予定)

日時 11月25日(日)  
9時30分から16時までを予定

会場 銀座プロッサム  
主催 東京清掃労働組合

ゲストに大熊氏(全国都市清掃会議専務理事)、藤井氏(大東文化大学准教授)、成田氏(毎日新聞記者)を迎え、講演やシンポジウム、会場との質疑で廃棄物行政の「今」と市民とともにつくる地方自治のあり方を考えます。

参加については、組合員はもちろん、各級議員、一般市民、各区当局、各労組・関係者等、どなたでも可能です。ぜひ、この機会に参加し、ともに市民と地方自治のあり方を考えていきましょう。

貴重な日曜日の開催となりますが、多くの方の参加をお待ちしています。

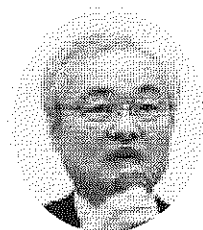
(渡辺 歩)



▲成田記者



▲藤井准教授



▲大熊専務理事

**ごみ収集という仕事**

清掃車に乗って考えた地方自治

若手研究者が新宿区内で9カ月にわたってごみ収集を体験

「ごみ収集という仕事」

▼3月18日の東京清掃本部定期大会より中央執行委員の重責を担って5か月が経ちました。この間、本部会議や要請行動等、当局や支部を含めて自らが取り手探りながらも務められていたのは、支部を始め周りの方々の支えがあつたことだと思ひています。

▼北区では残念ながら2003年以降新規採用がなされていません。職員も年々高齢化が進み、職場にも活気が無くなりつつあります。退職不補充による職員の減少は、車付雇上や臨時職員への対応となり区民サービスが低下されています。区民ニーズに応え、区民サービスを下させないためには新規採用は必要不可欠であると思ひます。

▼新規採用以外にも北区としての問題が山積していますが、円滑な清掃事業を目指すとともに、私たちが働きやすい職場環境にするためにも頑張っていくと思ひます。

(北区担当中央執行委員 中村 廣志)